

第4分科会

テーマ：地域連携、人材育成・普及啓発における工夫事例

No.	題名	地 方 ブロック	水系名 河川名	直轄/補助 (級別)	河川概要				はっぴょうしゃ 発表者	所属部署		事業の概要
					河川の 流域面積	河川分類	整備計画流量 ^{※1}	セグメント ^{※1}		機 関	部・事務所	
1	既存浄化施設における地域連携と新たな価値の創造 ～廃止になりかけていた施設を再稼働し、新たな活用を模索～	関東	利根川水系 霞ヶ浦	直轄(1級)	2,157km ²	大河川	(湖沼のため流量 無し)		おの まさと 小野 正人	関東地方整備局	霞ヶ浦河川事務所	・廃止寸前であった水質改善目的の浄化施設において、河川協力団体からの提案を機に連携して維持管理活動を行い、生物多様性向上や環境学習利用、人材育成、地域連携強化など、新たな価値を見出すことができた。
2	三ツ又沼ピオトーブにおける多様な主体と連携した保全管理の紹介	関東	荒川水系 荒川	直轄(1級)	2940 km ²	大河川	6500m ³ /s (w=1/100)	2-1	あんどう やすひこ 安東 靖彦	関東地方整備局	荒川上流河川事務所	・サポーター制度を見直し、企業の参画を促す。
3	ICT施工による曲線断面河床掘削	北陸	信濃川水系 九川谷川	補助(1級)	4.1km ²	中小河川	39m ³ /s (W=1/10)	1	いしだ しんや 石田 真也	新潟県	長岡地域振興局地域 整備部	「多自然川づくりは全体的・持続的な取組になりづらい」という課題への対応として、ICT施工の活用を提案したい。維持目的の河床掘削工事において、「船底型断面」を目指してICT施工による曲線断面掘削を行った事例を報告する。
4	地元と関係機関が連携した水みちの連続性確保の取り組み	中部	木曽川水系 武儀川	補助(1級)	138 km ²	中小河川	1,150m ³ /s (W=1/30)	1	ごとう ひさし 後藤 寿志	岐阜県	県土整備部河川課	・河川、農業用排水路、水田を往来する魚類等の生息環境を改善するため、地元と関係機関が連携して水みちの連続性を確保する
5	恵み豊かな清流千種川の復活に向けた取組について	近畿	千種川水系	補助(2級)	754 km ²	中小河川	2,800m ³ /s (W=1/17)	不明	うすだ ひな 臼田 妃那	兵庫県	西播磨県民局光都土 木事務所	・「千種川水系自然再生計画（光都土木事務所）」に基づく小さな自然再生の取組（落差解消、滞筋や瀬・淵の創出、川づくりの連携等）を紹介する。
6	親水性護岸と蛍護岸の整備について	四国	伝法川水系 伝法川	補助(2級)	18.8 km ²	中小河川	250m ³ /s (W=1/50)	3	なみこし ひろや 浪越 有弥	香川県	小豆総合事務所	・河川改修工事に伴う親水性護岸と蛍護岸の整備 ・地元の蛍を飼育する団体と連携して行った事業
7	地元との合意形成 地産品（新燃 レンガ） ～都城かわまちづくり～	九州	大淀川水系 大淀川	直轄(1級)	2230 km ²	大河川	9700m ³ /s (W=1/150)	2-2	やまぐち たかや 山口 貴也	九州地方整備局	宮崎河川国道事務所	・地元地産品「新燃レンガ」の使用 ・整備内容に関して、3Dモデルを利用した地元との合意形成 ・地元大学生による「新燃レンガ」の設置